



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 眞一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長

(氏名) 井川 誠

TEL 052-871-6351

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	16,104	△3.8	38	△87.1	65	△79.8	△6	—
26年3月期第2四半期	16,744	5.7	302	152.5	322	223.1	148	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 115百万円 (△57.3%) 26年3月期第2四半期 271百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△0.86	—
26年3月期第2四半期	18.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	28,898	14,067	48.3
26年3月期	31,375	14,040	44.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 13,956百万円 26年3月期 13,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△3.3	400	△30.5	450	△27.7	150	△10.7	18.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	8,781,000 株	26年3月期	8,781,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	731,652 株	26年3月期	672,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	8,074,453 株	26年3月期2Q	8,121,823 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年度からの経済政策を背景に、緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減が長引くなどし、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。印刷業界におきましては、企業の広告宣伝需要は戻りつつあるものの、印刷需要の長期減少傾向や受注競争の激化に加え、用紙価格の上昇による採算性の悪化、消費増税の反動減の影響も強く、低調に推移しております。

当社におきましては、目標利益達成に必要な売上・生産・受注の量的確保を重点指標とし、営業力・提案力の強化を図ってまいりました。お客様の潜在的な課題・ニーズを発見しその解決策をご提案する活動を展開するとともに、多様な付加価値提案を行い、新規顧客の開拓と既存顧客への深耕を進めてまいりました。併せてコスト管理の強化や生産性の向上を図り、収益力向上に努めてまいりました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は161億4百万円（前年同四半期比3.8%減）となりました。利益面では、営業利益38百万円（前年同四半期比87.1%減）、経常利益65百万円（前年同四半期比79.8%減）、四半期純損失6百万円（前年同四半期は1億48百万円の四半期純利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

(印刷)

印刷事業では、デジタル技術を組み合わせた提案や、通販事業で培ったロジスティクス機能を印刷物・販促物に展開する物流ソリューションの提案など、多様な付加価値提案を展開してまいりました。また売上高に占める直販比率の向上を目指し、従来十分開拓できていなかった業界等への新規開拓を進めてまいりました。また、デジタル動画など映像メディアに対する対応力の強化などにより、お客様の課題解決によるお客様満足度の向上に注力いたしました。

このような取り組みを図ったものの、印刷事業の売上高は104億43百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。営業損益は、予算管理の強化、ワークフローの見直し、内製化の促進による外注費の削減などに取り組んだものの、60百万円の営業損失（前年同四半期は1億56百万円の営業利益）となりました。

(物販)

物販事業では、印刷関連事業の高付加価値化と市場創造につながる商品提案や、品質向上・環境性能向上など差別化に向けた商品提案を進めるとともに、自社ブランド商品の展開を強化するほか、展示会、セミナー開催等を通じて印刷事業者の活性化に向けた情報発信を行い、市場の掘り起こしを図ってまいりました。

しかしながら消費増税の反動減の影響などにより、物販事業の売上高は61億56百万円（前年同四半期比3.8%減）となりました。営業利益は87百万円（前年同四半期比33.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ24億76百万円減少し、288億98百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ25億4百万円減少し、148億30百万円となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し、140億67百万円となり、自己資本比率は48.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9億69百万円減少し、33億51百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少18億69百万円に対し、売上債権の減少16億64百万円や減価償却費4億64百万円などがあつたため76百万円の収入(前年同四半期は5億43百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出2億38百万円などがあつたため2億99百万円の支出(前年同四半期は4億94百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少(純減額)4億71百万円、リース債務の返済による支出1億39百万円などがあつたため、7億46百万円の支出(前年同四半期は15億19百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成27年3月期の業績予想は、平成26年11月7日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

これに伴う当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金及び当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,706,739	3,761,809
受取手形及び売掛金	9,764,973	8,083,874
商品及び製品	581,997	543,191
仕掛品	252,113	484,039
原材料及び貯蔵品	139,206	133,688
繰延税金資産	214,706	214,706
その他	519,537	552,424
貸倒引当金	△106,137	△100,817
流動資産合計	16,073,138	13,672,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,851,768	3,803,105
機械装置及び運搬具(純額)	825,933	768,431
土地	5,689,002	5,666,802
リース資産(純額)	1,105,943	1,121,685
建設仮勘定	32,725	—
その他(純額)	164,754	159,330
有形固定資産合計	11,670,127	11,519,354
無形固定資産	257,736	246,285
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,855	2,064,161
繰延税金資産	429,088	364,223
その他	1,284,386	1,190,563
貸倒引当金	△247,358	△191,871
投資その他の資産合計	3,334,972	3,427,076
固定資産合計	15,262,836	15,192,717
繰延資産	39,361	32,800
資産合計	31,375,336	28,898,435

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,939,830	6,081,685
短期借入金	810,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,351	787,280
リース債務	264,275	275,871
未払法人税等	246,102	62,393
賞与引当金	435,036	386,732
その他の引当金	27,181	17,621
その他	1,095,479	1,120,303
流動負債合計	12,488,256	9,571,888
固定負債		
長期借入金	1,040,134	1,451,444
リース債務	895,521	895,857
長期未払金	84,340	83,140
退職給付に係る負債	2,557,582	2,564,046
資産除去債務	180,230	182,273
その他	88,915	81,955
固定負債合計	4,846,723	5,258,717
負債合計	17,334,979	14,830,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,418,968	10,355,217
自己株式	△510,310	△538,464
株主資本合計	13,640,025	13,548,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488,905	591,237
退職給付に係る調整累計額	△200,069	△183,148
その他の包括利益累計額合計	288,835	408,088
少数株主持分	111,496	111,620
純資産合計	14,040,356	14,067,829
負債純資産合計	31,375,336	28,898,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	16,744,892	16,104,187
売上原価	13,735,383	13,245,029
売上総利益	3,009,508	2,859,157
割賦販売未実現利益戻入額	653	653
差引売上総利益	3,010,161	2,859,810
販売費及び一般管理費	2,707,957	2,820,912
営業利益	302,203	38,898
営業外収益		
受取配当金	14,508	16,434
受取賃貸料	9,683	9,176
受取保険金	830	806
貸倒引当金戻入額	18,800	15,142
その他	18,174	27,896
営業外収益合計	61,997	69,456
営業外費用		
支払利息	32,771	32,219
その他	8,806	11,119
営業外費用合計	41,578	43,338
経常利益	322,623	65,016
特別利益		
固定資産売却益	1,786	1,091
投資有価証券売却益	599	—
負ののれん発生益	4,850	—
特別利益合計	7,236	1,091
特別損失		
固定資産処分損	9,135	27,010
会員権評価損	5,749	250
設備移設費用	4,807	5,077
その他	540	674
特別損失合計	20,232	33,011
税金等調整前四半期純利益	309,627	33,096
法人税等	154,698	36,465
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	154,929	△3,369
少数株主利益	6,709	3,624
四半期純利益又は四半期純損失(△)	148,219	△6,993

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	154,929	△3,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	116,286	102,332
退職給付に係る調整額	—	16,921
その他の包括利益合計	116,286	119,253
四半期包括利益	271,216	115,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,506	112,260
少数株主に係る四半期包括利益	6,709	3,624

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	309,627	33,096
減価償却費	432,652	464,260
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,425	6,875
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44,152	△48,303
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	50,453	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	32,689
受取利息及び受取配当金	△16,446	△17,939
支払利息	32,771	32,219
為替差損益 (△は益)	△57	△293
固定資産除売却損益 (△は益)	7,348	25,918
売上債権の増減額 (△は増加)	633,043	1,664,919
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△205,133	△187,601
仕入債務の増減額 (△は減少)	△761,689	△1,869,506
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,835	60,922
その他	155,809	121,934
小計	614,637	319,191
利息及び配当金の受取額	16,392	17,939
利息の支払額	△32,921	△31,580
法人税等の支払額	△54,852	△228,900
営業活動によるキャッシュ・フロー	543,256	76,649
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,370	△30,335
固定資産の取得による支出	△184,068	△238,896
固定資産の売却による収入	332,454	19,233
有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の取得による支出	△5,348	△37,487
投資有価証券の売却による収入	10,726	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	172,718	—
子会社株式の取得による支出	△21,036	—
貸付けによる支出	△8,190	△34,200
貸付金の回収による収入	111,553	6,594
その他	△3,223	15,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	494,216	△299,229

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△310,000	30,000
長期借入れによる収入	150,000	985,000
長期借入金の返済による支出	△394,214	△1,456,761
リース債務の返済による支出	△123,245	△139,817
自己株式の取得による支出	—	△28,154
配当金の支払額	△40,541	△56,757
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
民事再生債務の返済による支出	△798,201	△68,072
その他	—	△8,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,519,702	△746,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	57	293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△482,172	△969,266
現金及び現金同等物の期首残高	3,954,480	4,321,166
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,472,308	3,351,900

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,753,526	5,991,365	16,744,892	—	16,744,892
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,213	406,090	408,303	△408,303	—
計	10,755,739	6,397,455	17,153,195	△408,303	16,744,892
セグメント利益	156,760	132,964	289,724	12,479	302,203

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,440,431	5,663,755	16,104,187	—	16,104,187
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,177	492,428	495,606	△495,606	—
計	10,443,609	6,156,184	16,599,793	△495,606	16,104,187
セグメント利益又は損失(△)	△60,392	87,995	27,602	11,296	38,898

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。